

遠州の古刹 井伊直虎が眠る寺

龍潭寺

〔りょうたんじ〕



御霊屋には、井伊家1000年40代の位牌が祀られている。元祖 共保から24代 直政までの墓地がある。

井伊家歴代を祀る龍潭寺。寺伝によれば、その歴史は古く、奈良時代に行基によって開創され、平安時代から井伊家の菩提寺であったとされている。戦国時代には、井伊直平に帰依された黙宗瑞淵和尚を開山として迎え、永禄3年(1560)桶狭間で戦死した井伊直盛の戒名から寺号を「龍潭寺」に変えたといわれている。

また、龍潭寺第二世住職南溪和尚は直平の子という説もあり、井伊直虎を「女城主」として立てるなど、井伊家再興の陰の立役者として知られる人物だ。井伊家ゆかりの足跡は境内の至るところに点在し、直盛、直虎、直政をはじめとする井伊家歴代の墓をはじめ、赤地に「井」の記が描かれた籠など、井伊家拝領の

品も見ることができ。また、龍潭寺山門を出て南に進むと、井伊家初代 共保が生まれたとされる「共保公出生の井戸」が残っている。その他、江戸初期に造られた国指定名勝「龍潭寺庭園(池泉鑑賞式庭園)」、国指定重要文化財「宋版錦繡萬花谷」、県指定重要文化財「遊樂之図」など、貴重な文化財が所蔵されている。悠久なる「井の国」の歴史とともに、井伊家の起源と繁栄を見守り続けてきた龍潭寺。井伊家を知る上で欠かせないので、できない名所だ。



写真中：第20代武藤宗甫住職。本堂の廊下は驚張りで、歩くと「キュッキュツ」と独特の音が鳴る。

りょうたんじ
龍潭寺
浜松市北区引佐町井伊谷1989
☎053-542-0480
交/JR浜松駅より遠鉄バス奥山行 約45分
「神宮寺」下車
天竜浜名湖鉄道「金指駅」より車で約5分
「おんな城主 直虎 大河ドラマ館」開館中は、大河ドラマ館との間で直通バスが運行されます。(片道250円)
時/9:00~16:30
休/8月15日、12月22~27日
料/大人500円、小中学生200円
<http://www.ryotanji.com/>

遠州の奥座敷で ゆったり過ごす 湖北五山 古寺めぐり



御朱印を集めて旅の記念を残そう

東海道のほぼ中央に位置する奥浜名湖エリアは、東西文化・歴史の橋渡しとして重要な役割を果たしてきた場所。由緒ある名所旧跡が自然の中で守られ、今も数多く残されている。その拠点となるのが、「湖北五山」と呼ばれる5つの寺院(龍潭寺、方広寺、大福寺、初山宝林寺、摩訶耶寺)。国指定重要文化財や名勝に触れ、平安から江戸時代の足跡をたどることができる。

詳しくは、湖北五山HPより
<http://okuhamanet.com/kohokugozan/>

初山宝林寺



金運成就のご利益が有名 異国情緒を残す寺院

江戸時代初期の1664年に明国の独漉禪師によって開創された寺院。仏殿、方丈は中国明朝風の雰囲気を感じ、現代に残す貴重な建物。境内には独漉和尚が持ち込んだと伝わる金鳴石が鎮座し、金運上昇・商売繁盛のご利益を求め多くの参拝客が訪れる。



金鳴石

中国伝来と伝えられる、小石で打ち鳴らすと澄んだ音のする不思議な石。金運上昇・商売繁盛などご利益があるとされる。

御朱印

中央の印は三宝を護る御朱印。中央には高徳尊とあり、万の徳を具える尊者をお祈進徳を意味する。



浜松市北区細江町中川65-2 ☎053-542-1473
交/天竜浜名湖鉄道「金指駅」より車で約1分
時/10:00~16:00 休/年末年始 料/大人400円、
中高生200円、小学生以下無料
<http://www.oubaku.org/shosan/>

大本山方広寺



禅寺体験が人気の 東海地方屈指の名刹

南北朝時代の1371年に、後醍醐天皇の皇子無文元選禪師によって開創された東海屈指の名刹で、禅宗臨済宗方広寺派の大本山。境内には国重要文化財の釈迦三尊、七尊菩薩堂や五百羅漢がある。写経や写仏、禪体験や宿泊など、仏門に触れるプランも人気。



精進料理

精進料理は旬の食材で彩られた9品。季節ごとにメニューが変わり、訪れるたび新しい味覚を楽しむことができる。

御朱印

中央の印は仏・法・僧宝を表す三宝印。右には奥山半僧坊大権現の姿が押印された特徴的な御朱印となっている。



浜松市北区引佐町奥山1577-1 ☎053-543-0003
交/天竜浜名湖鉄道「金指駅」より車で約15分
時/9:00~16:00 休/無休
料/大人400円、中学生以下200円、未就学児無料
<http://www.hokukouji.or.jp/>

摩訶耶寺



県下最古の庭園に 平安時代の風景を感じる

奈良時代に行基が開創した、1300年の歴史を感じさせる古のお寺。鎌倉時代初期に築庭された庭園は当時の面影を色濃く残す。御本尊の厄除正観世音菩薩は奈良時代から現在まで、度重なる火災や天災から僧たちに守られ、厄除けの寺として知られる名山。

千手観音

藤原時代初期の千手観音像は国指定重要文化財。袂の丸彫りで量感があり、唇に残った多彩の紅がひきしまった表情に鋭さを際立たせる。



御朱印

中央の丸い印は三宝印。中央奥書の最初の文字は観音様の堂名が宿るしるしの梵字。下三文字は御本尊「正観音」のお名前。



浜松市北区三ヶ日町摩訶耶421 ☎053-525-0027
交/天竜浜名湖鉄道「三ヶ日駅」より車で約5分
時/9:00~16:30 休/8月10日 臨時休みあり
料/大人400円、高校生300円、中学生200円、小学生以下無料
<http://makajiji.web.fc2.com/>

大福寺



浜納豆発祥の由緒あるお寺 数十点の寺宝に歴史を見る

浜納豆の元祖である大福寺納豆で有名な大福寺は、875年に僧侶教上人が開創、1207年に現在の三ヶ日町に移設された。参道にある、鎌倉時代の金剛力士像が両脇に立つ仁王門は必見。見事な庭園が広がる境内には宝物殿「聚古館」があり、文化財を多く所蔵している。



浜納豆

多くの武将に愛された食品。徳川家康公が特に気に入り、浜名の納豆と呼んだことから浜納豆の名が定着。販売期間 11月~春頃

御朱印

中央上部に薬師如来を表す梵字「ハイ」。中央には「参拝薬師如来」の文字。湖岸新四国八十八ヶ所札所として右上に押印。



浜松市北区三ヶ日町福長220-3 ☎053-525-0278
交/天竜浜名湖鉄道「三ヶ日駅」より車で約10分
時/9:30~16:30 休/無休
料/大人500円、中高生300円 <http://daifukoji.jp>